昔の写真と見比べながら現地を巡る

阿賀野川上流域の近代産業ツーリズム

阿賀野川えとこだプロジェクト × 阿賀野川エコミュージアム

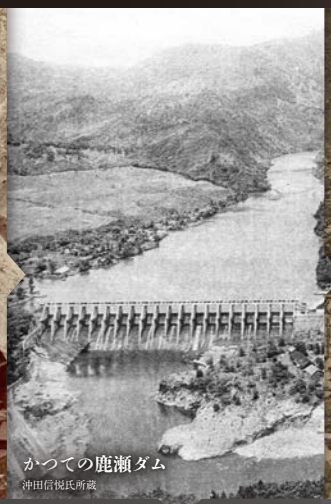
シリーズ 地域再発見講座
阿賀野川ものがたり
第17・18回

鑛山・水力発電・電氣化學がもたらした光と影

本山の様子
小野崎敏氏所蔵

小野崎一徳氏
古河財閥の専属写真家
出典『小野崎一徳写真帖』足尾銅山（小野崎敏編著・新樹社）

持倉銅山の製錬所


かつての鹿瀬ダム
沖田信悦氏所蔵

かつての鹿瀬工場
出典・鹿瀬工場タイムス

明治8年（古河）～大正3年
草倉銅山

明治10年（古河）～昭和48年
足尾銅山

明治39年（小出）～大正9年
持倉銅山

大正期計画・昭和3年～
鹿瀬ダム

昭和4年（鹿瀬工場）～
昭和電工

草倉銅山の坑道跡

小野崎敏氏
小野崎一徳氏の孫
NPO法人足尾歴史館副理事長

現在の製錬所跡

現在の鹿瀬ダム

現在の鹿瀬工場（現・新潟昭和㈱）

※現在の写真はすべて山口冬人氏撮影

第17回 草倉銅山・足尾銅山（講演会）

2016 10/29（土）
集合・解散 阿賀町公民館（鹿瀬支所隣）
◆講演会「足尾銅山の光と影」
◆昔と比べる草倉銅山の現地視察
◆豪華な粗食「秋の イザベラ・バード」
詳細は裏面
10:30 ～ 15:30 定員●40名、参加費●1,000円

第18回 持倉銅山・鹿瀬ダム・昭和電工

2016 10/30（日）
集合・解散 道の駅「阿賀の里」駐車場
◆持倉銅山の史料展覧会
◆鹿瀬ダム内視察、鹿瀬工場関連スポット
◆豪華な粗食「秋桂 aki-kouji」
詳細は裏面
9:40 ～ 16:00 定員●40名、参加費●1,000円

主催：新潟県・阿賀町・阿賀町教育委員会　後援：新潟市・五泉市・阿賀野市　企画：阿賀町教育委員会・一般社団法人 あがのがわ環境学舎

お問合せ・お申込み先　TEL&FAX 0250-68-5424

阿賀野川上流域の近代産業が辿った光と影を丸ごと体感する旅

えとこだ×エコは新潟水俣病の発生を境に失われ始めた「人と人の絆」「人と自然の関係」を再び紡ぎ直していくために、平成19年から官民協働で展開する<公害に向き合い乗り越えるための流域再生プロジェクト>です。

第17回 草倉銅山・足尾銅山（講演会）

10/29(土) 集合・解散 阿賀町公民館（鹿瀬支所隣）
10:30 ～ 15:30　定員●40名　参加費●1,000円

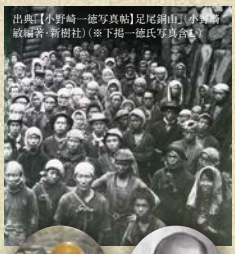
草倉から足尾へ連なる「日本近代化の光と影」を読み解く

AM 講演会「足尾銅山の光と影」

―― NPO法人足尾歴史館副理事長 小野崎敏氏

昨年足尾にて発見された草倉銅山の貴重な写真は、古河財閥の専属写真家だった小野崎一徳氏の孫・小野崎敏さんがご提供くださいました。

足尾の不振を支えた草倉銅山と足尾銅山から花開いた日本の近代化。当日は、現在の技術大国・日本の先鞭をつけ、日本の近代産業史に大きな光と影を残した足尾銅山について、小野崎敏さんからご講演いただきます。


出典『小野崎一徳写真帖』足尾銅山（小野崎敏編著・新樹社）（※下掲一徳氏写真含む）

小野崎敏氏
山口冬人氏撮影

小野崎一徳氏

豪華な粗食「秋のイザベラ・バード」

※写真はイメージです。

阿賀野川の秋鮭をメインに、イザベラ・バードが秋に阿賀町を訪れたら食したであろう食材をふんだんに盛り込んだ豪華弁当を、農家カフェお茶の間久太郎さんが提供します！

PM 昔の写真と現地を見比べる「草倉銅山追体験プログラム」

新たに発見された草倉銅山の写真群は、阿賀町役場鹿瀬支所職員の調査によって撮影場所が同定されました。当日は判明した数箇所の撮影スポットを特別ガイドの案内で巡り、当時の写真と現在の様子を見比べて往時に思いを馳せる「追体験プログラム」を実施します。

写真右上「草倉銅山本山」・写真右中「角神製錬所」（ともに小野崎敏氏所蔵）、写真右下「角神の川港」（小竹コレクション・柏崎市立図書館所蔵）

第18回 持倉銅山・鹿瀬ダム・昭和電工

10/30(日) 集合・解散 道の駅「阿賀の里」駐車場
9:40 ～ 16:00　定員●40名　参加費●1,000円

「銅山の盛衰」から「電気化学の躍進と顛末」までを辿る

▼「持倉銅山創業者・小出淳太氏」

持倉銅山現地視察の詳細は下段へ

▲「持倉銅山製錬所」

AM 持倉銅山の史料展覧会

まずは持倉銅山の麓にある五十島地区に赴き、近年数多く収集された持倉銅山や創業者に関連する貴重な史料の数々を、特別ガイドの解説付きで展覧します。

▼「小花地の石灰岩採石場」（鈴木貞孝氏所有）

AM 石灰岩の原石山近くへ

昭和電工㈱鹿瀬工場の製品原料は阿賀野川の小花地や大牧近くから採掘される石灰岩でした。当日は原石山近くへ赴き、貴重な写真をもとに当時の様子を振り返ります。

※写真はイメージです。

豪華な粗食「秋糀 aki-kouji」

新潟市の「惣菜ダイニング雉や」さんが、阿賀町の伝統食である糀や味噌を活かした珠玉の9品弁当を提供します。全品に「山崎糀屋」製品使用！

▼▲山口冬人氏撮影

▼「鹿瀬ダム」（田辺修一郎氏所有）

PM 鹿瀬ダム内の視察へ

完成当初は鹿瀬工場に電力を提供し、阿賀野川上流域における電気化学の発展を支えました。当日は東北電力㈱の案内で、鹿瀬ダム内部を視察できます。

山口冬人氏撮影

◀「鹿瀬工場プラント」（出典・鹿瀬工場タイムス）

PM 鹿瀬工場の歴史を辿る

昭和電工㈱鹿瀬工場の盛衰と企業城下町・鹿瀬が辿った光と影の歴史を、昔の貴重な写真の数々と共に様々な現地スポットを巡って振り返ります。

申込方法

●下記必要事項をご記入の上、FAX・メール・電話にて下記宛先までお申し込みください。**【申込期限：10月20日(木)17時】**
●参加者を抽選にて決定し、当落結果のお知らせは申し込まれた方全員に宛てて、10月21日(金)に郵送します（※申込者へ結果が到達するのは翌日以降となります）。

オプションプログラム **持倉探索プログラム**

※30日(日)講座の参加者40名のみ、本プログラムにも参加可能です。

11月5日(土)　午前の部(20名)9:00～11:30
※荒天時は翌11/6に順延　午後の部(20名)13:00～15:30

プログラム代●1,500円／集合●道の駅みかわ

※持倉銅山の産業遺構へは徒歩で片道30～40分かかりますので、なるべく体力に自信のある方のみお申し込みください。また、途中に小川があり、歩いて渡る必要がありますので、長靴などが必要です。

山口冬人氏撮影

参加申込書

えとこだプロジェクト × 阿賀野川エコミュージアム

地域再発見講座 阿賀野川ものがたり 第17・18回

※いただいた個人情報は、流域再生事業の実施を目的とした用途以外に使用することはありません。
なお、主催者は、参加者全員を一日保険に一括加入しますが、保険適用外は自己負担とします。

フリガナ お名前		ご住所	〒				
電話番号	※当日連絡が取れる携帯電話番号優先	29日（土） 希望に○	参加する	30日（日） 希望に○	参加する	30日(日)参加者のみ選択可 持倉 11/5	午前参加 午後参加 どちらでも

お問合せ・お申込み先　一般社団法人 あがのがわ環境学舎　TEL&FAX 0250-68-5424　aganogawa@niigata.email.ne.jp